

単元名；うみのかくれんぼ
 「よんで たしかめよう」
 (全4時間扱い中 第4時)

授業日時 2019年9月9日(月)第2校時
 授業学級 1年西組
 授業会場 1年西組教室
 授業者
 指導者
 助言者

(1) ねらい

児童は、生き物がどのように隠れているのかを線を引いたり、空欄に言葉をいれて読み取ることを通して、説明文の構成を捉えることができる。

(2) 授業のポイント

- ・うみのかくれんぼを読む場面で、子ども達が文章の構成を頼りにたこが、どこに、どのように隠れるかを理解した。【前時までの子どもの様子】
- ・モクズシヨイやうみのいきものプリントに線を引くことを通して、文章の構成を理解する。【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	音読をする	時間で区切る	2分
	1. モクズシヨイについて興味をもつ。	★モクズシヨイクイズ ①モクズシヨイに足は何本あるか。(8本) ②「しよい」って何の意味があるか。(背負う) ③モクズシヨイの天敵は何か(タコ) ○「モクズシヨイはどんな姿だろう。見つけられるかな。」 ★モクズシヨイの動画(youtube) ◎「どこにいたかわからなかった」 ◎「うまく隠れていて、もじゃもじゃ」	2分
	2. タコについての説明文の復習	○「タコの時はどうやって文章を確認しましたか。」 ◎「読んでたしかめた」「線を引いた」 ◎「「なにが」「どこに」「どのように」に線をひいた」 ◎「色をわけて線を引いた。」 ★前時で用いた模造紙を用意する。 ◇こまくさルーム黒板に模造紙を貼る。	5分
学習課題:文章に線を引いて確かめてみよう。			

展開	3. モクズシヨイがどこにいたのかを説明している文に線を引く。	★モクズシヨイ部分のワークシート ○「なにが、どこに、どのように隠れていたか説明していると思う文の右側に線を引こう。」	8分
	4. どこに線を引いたか発表する。	○「どこに線をひいたかな」 ◎もくずしよいのところに赤色で線を引きました。 ○どうして? ◎赤の線は「なにが」だからです。 ◇理由を問い返すことによって、「なにが」「どこに」「どのように」の視点をよりしっかりと確認する。 ◎答えの文章は「なにが」「どこに」「どのように」っていうことがかかっているんだな。	3分
	5. 他のうみのいきものワークシートに線を引く。	★ほかのうみのいきもの（ヒラメ）プリントを用意する。※モクズシヨイのワークシートと同じ形式で空欄のあるものを用意する。 ◇個人差があるため、早く終わった人のために追加のワークシートを用意しておく。	10分
【評価(対象)】線を引いたり、空欄に言葉をしったりすることを通して説明文の構成をとらえることができる。(ワークシート)			
	6. 生物のプリントの空欄に入る言葉を確認する。	◎「ヒラメ」が「砂の中に」隠れています。「ヒラメ」は「自分のいる場所とそっくりに体の色を変えること」が出来ます。「まわりと同じ色になって」自分の体を隠します。 ◇「なにが」「どこに」「どのように」かくれるのかという視点について押さえながら確認をする。	7分
終末	7. 振り返りシートに記入する	○「今日気づいたことと、これまでの授業を振り返って思ったことなどを書きましょう。」 ◎もくずしよいがかいそうを小さく切ってからだにつけて隠れてすごいと思った。	8分
	8. 気づいたこと、わかったことの発表	○「どんな気づいたことと、わかったことがありましたか」 ◎「なにが」「どこに」「どのように」隠れているということが分かった。 ◎「もくずしよい」は「いわのちかくに」かくれていて「かいそうをからだにつけてかくれる」ということがわかった。	